



乗って守ろう！公共交通

留萌市には公共交通としてバスやタクシーがありますが、人口減少や運転手不足で厳しい状況が続いています。公共交通を守るために乗ってみませんか。

問 市・政策調整課

TEL 42-1809

公共交通のこれからを守るために



皆さん、最近、バスやタクシーを利用しましたか？

留萌市ではバスやタクシーなどの公共交通機関がありますが、人口減少による利用者の減少や運転手不足の問題から、公共交通をめぐる環境は近年非常に厳しくなっています。全国的に減便や路線の廃止が生じており、これは留萌市にとっても他人事ではありません。公共交通の利用者の減少が続いていけば、今は「あって当たり前」の公共交通がこの先無くなってしまうことも考えられます。

今回は留萌市の公共交通の現状や取り組みを紹介します。

公共交通のこれからを守っていくために、皆さんができることを一緒に考えてみませんか？

知っていますか？留萌市の公共交通

日常生活における移動手段として利用されている公共交通。

市内には、市内間の移動や市と近隣市町村、都市部の移動に利用できる「路線バス」やドアツードアで夜間などの緊急時にも対応してくれる「タクシー」、ＪＲ廃線に伴う代替交通として留萌市と深川市とを結ぶ「デマンドタクシー」があり、市民の移動を支えています。

路線バス

■運行会社 沿岸バス(株)、道北バス(株)、中央バス(株)

■路線の種類と路線名

①市内線 市内近郊線、日東団地線、留萌幌糠線

②市外線 幌延留萌線、羽幌留萌線、初山別留萌線、留萌別荘線、留萌旭川線

③高速乗合バス 特急はぼろ号、特急ましけ号、特急あさひかわ号、高速のもい号

■特徴 ・地域に密着した公共交通で、学生から高齢者など幅広い世代の方の移動手段として、地域の足を支えています。
・通院や買い物、通勤や通学など多様な目的で利用されています。



▲沿岸バス
HPのQR



▲道北バス
HPのQR



▲中央バス
HPのQR



タクシー

■運行会社 小嶋交通(株)

■路線の種類と路線名

市内全域

■特徴

- ・路線バスが運行していない早朝や夜間の時間帯や、バスの利用が難しい方の移動手段として、欠かすことができない役割を担っています。
- ・バスとの大きな違いとして、家前から乗って目的地の前で降りることができる「ドアツードア」方式であることや、いつでも必要なときに利用できることがあります。



▲小嶋交通
HPのQR

デマンドタクシー

■運行会社 小嶋交通(株)

■路線の種類と路線名

旧留萌駅前～深川駅

■特徴

- ・ＪＲ留萌本線廃線後において、他の公共交通が運行していない時間帯の住民の移動手段としての役割を担っています。
- ・主に市外への通学に利用されていますが、誰でも利用できます。



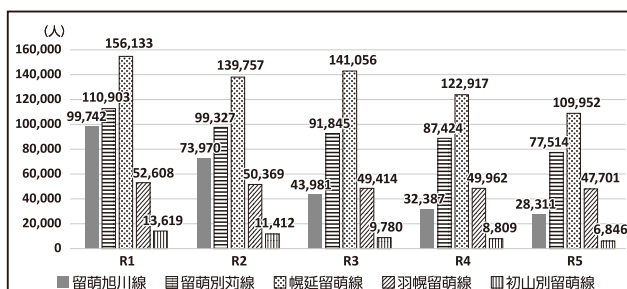
▲デマンドタクシーに関する
市HPのQR

その他

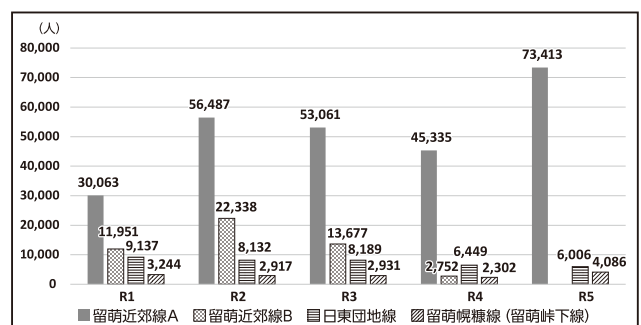
その他市では、幌糠、タルマップ、峠下地区の利用者宅から市内医療機関までを送迎する「へき地医療バス」、るもいプラザから神居岩温泉までを送迎する「おんせんタクシー留」、遠くの学校に通学されている児童・生徒を学校まで送迎する「スクールバス」を運行しています。

留萌線バスの利用状況

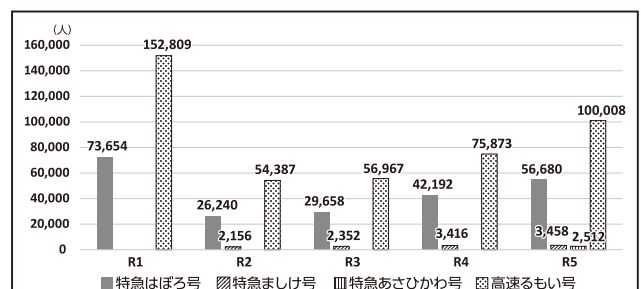
(資料：留萌市地域公共計画より)



▲郊外線の年間輸送人数の推移



▲市内線の年間輸送人数の推移



▲高速乗合バスの年間輸送人数の推移

公共交通の課題

公共交通は負のスパイラルに陥りやすく、実際にここ数年で市内線の減便がありました。
この悪循環の状態が続くと…

「あって当たり前だった公共交通が留萌市から無くなってしまう」

ということになりかねません。

- ・今は自家用車があるから乗らない
- ・今は送迎してもらえるから乗らない
- ・利用しづらいから乗らない

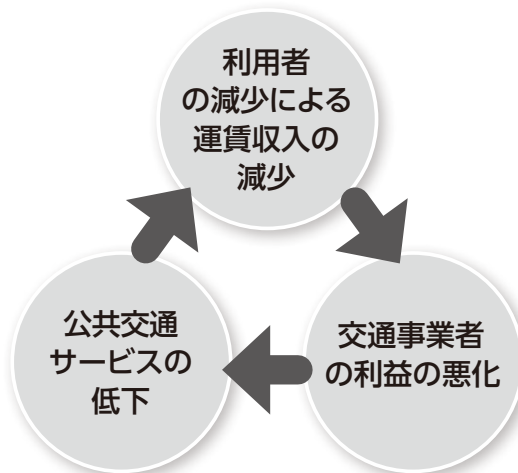
と考えていませんか？



このような状態が続くと……

本当に必要になった時に、買い物や病院に行けなくなるかもしれません。
そうならないためにも、「いま」利用してみませんか？

交通の負のスパイラル(悪循環)



皆さんができる取り組み

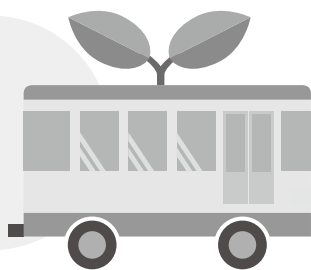
- 例1** 通勤を週に1回、自家用車ではなく、バス通勤にする。
- 例2** 天気のいい日などは「歩き＋バス」で健康づくりを行う。
- 例3** 近所の仲の良い友人と、一緒にバスに乗って買い物する。
etc…。



●バスを利用するメリット

・環境にやさしい

1度に多くの乗客を運ぶため、1人あたりのCO2排出量を減らすことができる。



・交流のきっかけ

車内での会話があり、顔見知りが増えて地域のつながりが深まる。

・地域公共交通の維持

乗る人が増えるほど路線や便数が守られる。

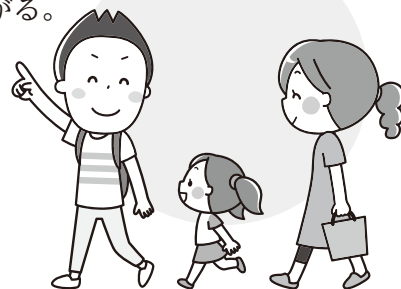
・安心・安全

プロの運転手が安全運転を最優先に運行するため、事故のリスクが低い。



・健康増進

自宅・職場からバス停まで歩くことで、運動不足の解消につながる。



交通事業者の方に聞きました

沿岸バス 留萌営業所長 藤井 信由さん

○運転手の人数とバスの台数を教えてください。

運転手は23名です。バスは28台です。

○昔と比べると減少傾向にありますか。

運転手は高齢化と応募者がほとんどいないために減少しています。ダイヤの見直しや減便せざるを得ない状況です。

○ピーク時はどれくらいでしたか。

15年前ほど前には運転手が35名ほど、バスは38台ほどありました。

○高齢者の市内バス運賃無償化について教えてください。

今年も6月から70歳以上の皆さんのバス運賃を無償化させていただいています。6月、7月、8月全てで昨年より乗車人数が増えていますので、大変ありがたいと思っています。

○この仕事のやりがいと苦勞を教えてください。

お客さんから「ありがたい」、「大変ですね」という言葉をいただいたときにやりがいを感じます。苦勞は冬の雪道や悪天候時の運転です。

○市民の皆さんへのメッセージをお願いします。

路線数の減少や減便でご迷惑をお掛けして、大変申し訳なく思っています。今後も路線を維持していくため、皆様のご利用と、ご理解、ご協力をお願いいたします。



小嶋交通 留萌営業所長 佐々木 一弘さん

○ドライバーの人数とタクシーの台数を教えてください。

ドライバーは33名です。4人乗れるタクシーが26台、6人乗り1台、9人乗り1台があります。

○昔と比べると減少傾向にありますか。

人口減少に伴い、ドライバーも高齢化で次々ベテランの方が辞めていきますので、状況に応じて減車をしています。

○ピーク時はどれくらいでしたか。

15～16年前にはドライバーは60名ほど、タクシーは45台ほどありました。

○今後の展望を教えてください。

JR留萌本線廃線後のデマンドタクシーやおんせんタクシー留の継続に加えて、るもい健康の駅の送迎も1年ほど行っています。これからも、相談があればできることをやっていきたいと思います。

○この仕事のやりがいと苦勞を教えてください。

お客さんから『助かるわ』と言われたときに、一番やりがいを感じます。苦勞は冬に天候が悪い際に運行をするのか、やめるのかを判断することが難しいです。

○市民の皆さんへのメッセージをお願いします。

時間短縮でご迷惑をお掛けしていますが、ご理解のほどをよろしくお願いします。



留萌市の主な取り組み

バスやタクシーなどの公共交通を、市民の皆さんにとって使いやすいものとし、将来まで守っていけるよう、「留萌市地域公共交通計画」を令和6年度末に策定しました。

今後、計画に基づいた様々な取り組みを進めていきます。



▲留萌市地域公共交通計画に関する市HPのQR

①高齢者へのバス乗車支援(高齢者市内バス無料乗車証)

高齢者の外出・移動を支援し、積極的な社会参加を促進するため、市内にお住いの70歳以上の方を対象に、市内バス運賃の無償化の実証実験を実施しています。

■対象者 市内在住の満70歳以上の方（年度内になられる方、転入された方も対象）

■支援額 バス運賃の無償化（市内で乗降する場合に限る）

まだ受け取っていない方はぜひ申請を！

（問い合わせ先：市・政策調整課）



▲高齢者市内バス無料乗車証に関する市HPのQR

②デマンドタクシーの運行

JR留萌本線（留萌・石狩沼田間）の廃線によって、住民の方にご不便をかけることがないように、JRが運行していた時間をベースに、留萌・深川間を結ぶ「デマンドタクシー」を運行しています。

■運行日 平日のみ

■運賃 片道1,300円

（市外に通学されている方で、通学定期券をお持ちの方は無料）

■運行時間

行き

区分	留萌発	深川着
早朝便	6:25	7:15
夜間便	19:10	20:00

帰り

区分	深川発	留萌着
早朝便	7:15	8:05
夜間便	20:10	21:00



▲デマンドタクシーに関する市ページQR